

山形県の移住・定住の施策

Yamagataみらいコミュニティについて

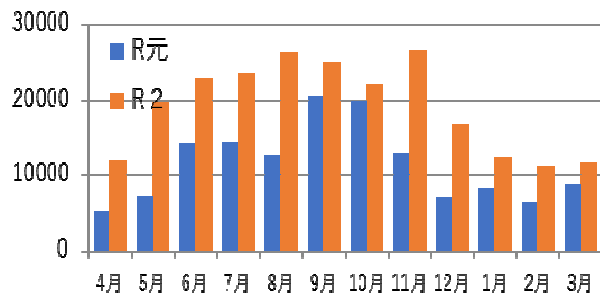


令和2年度の主な取り組み状況

1 情報発信

⇒ R2年度：228,983件

前年度比 9万件・67%の増
(R元：137,499件)



トップページアクセス数の推移
(R元：R2)

移住交流ポータルサイト



2 相談対応

⇒ R2年度：848件

前年度比 96件・13%の増

移住相談件数の状況
(4月～3月 東京+山形)

	R元	R2	増減
相談件数	752	848	+96件 +13%



対面相談に加え、電話・メール・オンラインによる相談の実施

3 首都圏UIターンフェアの開催

⇒ 参加者117名(81組)

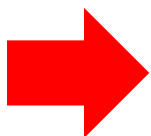
R2.11.29 東京交通会館



4 山形らしい移住促進策の展開



- ・市町村、JA等と連携した、移住者への食の支援(米・みそ・しょう油1年分)
- ・移住世帯に対する賃貸住宅の家賃補助
移住世帯が民間賃貸住宅に入居した場合、1か月あたり1万円(最長2年)を支援
- ・移住するひとり親家庭への支援
①県産米を5年間(40kg/年。1年目は60kg。)支援、②賃貸住宅の家賃を移住後2年目まで2万円/月、3年目は1万円を支援
- ・「やまがた暮らし応援カード」の交付
協賛店からの各種割引サービス・特典を受けることができる「やまがた暮らし応援カード」を移住希望者に発行
- ・移住世帯に対する住宅の支援
①中古住宅を購入する際の利子補給(最大約50万円)、②持ち家をリフォームする際の補助(上限30万円。工事費の1/3)
- ・移住支援金の給付
東京圏から本県へ移住し、県内中小企業等に就業した方等に対して移住支援金を支給(上限100万円) 等



ふるさと山形移住・定住推進センター(くらすべ山形)の移住相談窓口を通じた

R2年度 移住実績：**81組143名** (前年度比38組71名の増加)

令和2年度～令和3年度のオンラインセミナーの状況

○ コロナ禍で移動が制限される中においても、収束後に向けた県外との関係人口を創出（オンラインセミナー会員登録数約300名）

【令和2年度】

第1回(11.16) 山形 KAiGO*ILYou(介護・医療) Revolution



⇒登壇した県内介護事業者がマスコミ、SNS等で取り上げられる

⇒参加企業間で県内外の取引開始、海外への製品紹介にもつながる

第2回(2.5) 地方×クリエイティブ神(じん)財(ざい)



⇒登壇したクリエイターによる蔵王でのアートとワーケーションを組み合わせた取組を検討中

第3回(3.18) Show Night Hammer(庄内浜)釣りケーションKICKOFF!



⇒地元自治体、旅行会社、交通事業者、釣り関係者等と企画検討、随時実践

後援：鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町



Vtuberや県内企業が、茨城県、山梨県のオンラインビジネスイベントに登壇



Vtuberが、4/28に渋谷区スタートアップコンソーシアムのオンラインイベントに登壇

(渋谷区の企業50社にプレゼン)



【令和3年度】4月1日から毎週木曜日にオンラインセミナーを開催(霞城セントラルから発信)



第1回(4.1) 「山形中央駅の誕生!!」
共催後援：山形市、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町、金融機関、交通事業者等



第2回(4.8) 「地域食材による持続的な地域活性化」
共催後援：山形市、鶴岡市、酒田市、新庄市、鮭川村等



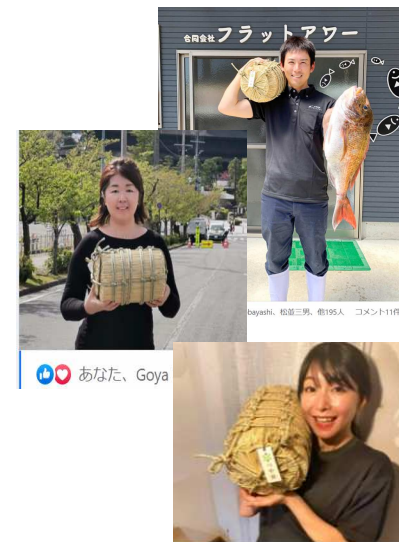
第3回(4.15) 「なにかやってみよう大学生必見! 山形でできる新たな一歩」
共催後援：山形市、金融機関等



第4回(4.22) 「山形×福業神財(副業人材)革命!!」
共催後援：山形市、河北町、県内地銀、信金、信組、商工団体等



各界でインフルエンサーが県産米をSNSで発信



Yamagataみらいコミュニティ座談会について

<第1回>

「移住とやまがたLifeア・ラ・カルト」 5月18日(火)



阿部有希氏
元最上町地域
おこし協力隊
阿部ゆき結婚
相談所運営
(天童市出身)



岡部優子氏
果・菜農園 ヒゲマ
ルシェマネー
ジャー
(寒河江出身)



佐藤恒平氏
元朝日町地域
おこし協力隊
ゲストハウス
「松本亭一農舎」
運営
(福島県出身)



多田曜子氏
くらすべ山形
ハッピーライフ
情報センター
移住コンシェルジュ
(東京都出身)



松山武氏
はえ縄漁業(山形
県漁業協同組合
正組合員)
正組合員
(東京都出身)

山形には温かく迎える人・
コミュニティがあります。
そして、歴史文化、伝統に
加えて、ローカルスタート
アップやワーケーションの
動きの高まりなど、様々な
地域資源があります。

Yamagata みらい コミュニティ

ワクワクするアイデアと、
その先の希望とみらいを共に創る



ジョージ・ヤマガタ氏
オンラインセミナー
(霞城セントラル24階)



由良ワーケーション
キックオフミーティング



シニア層による地域での
子育て支援
やまがた他孫(たまご)育て



地域の魅力を学ぶ
郷土Yamagataふるさと
探究コンテスト

<第3回>

「移住とやまがたLifeア・ラ・カルト」 7月

- 内容 山形県に移住してきた方から、移住のきっかけや、
現在取り組んでいること、山形県の魅力を話してもら
い、多くの方に山形県の魅力を知ってもらう第2弾。
- 出席者 ゲスト:元地域おこし協力隊や農業、林業等に
従事している移住者
県関係:知事、関係部局長、くらすべ山形理事長 等

<第4回>

「仕事・イノベーション」 8月

- 内容 企業、ベンチャー、行政などがそれぞれの立場で
ディスカッションを実施し、各分野の垣根を超えた新
結合を生み出し、山形の活力に結び付けていく。
- 出席者 ゲスト:企業、ベンチャー等、新規事業従事者
県関係:知事、関係部局長、くらすべ山形理事長 等

<第5回>

「転職・副業人材」 9月

- 内容 企業での副業人材を活用している経営者から、
副業人材のメリットや導入にあたってのポイントなど
を説明いただくとともに、副業人材の方からの取組
状況の説明を通して、副業人材の活用を考えてい
く。
- 出席者 ゲスト:副業人材を活用している企業、副業を行っ
ている人
県関係:知事、関係部局長、くらすべ山形理事長 等

※6回目以降は視聴者のリクエストなどを踏まえ、開催する。

(参考)令和3年度当初関係予算

1 「Yamagataみらいコミュニティ」の設置運営	1,364千円
2 「やまがたLifeア・ラ・カルト」	
①プチ滞在等多様な滞在プログラムの実施	10,025千円
②副業人材等活用による移住促進	8,789千円
③オンライン関係人口の創出	1,542千円

<第2回>

「ワーケーション・プチ滞在×イノベーション」 6月

- 内容 首都圏の人に自然豊かな山形にワーケーションとして
来県いただき、日中は山形中央駅等をはじめとするワー
キングスペースでの仕事、夜は温泉を楽しむことにより、将
来の移住に繋げるとともに、霞城セントラルでの企業との新
たな出会いによるイノベーションにつなげていく。
- 出席者 ゲスト:ワーケーション、スタートアップ等の従事者
県関係:知事、関係部局長、くらすべ山形理事長 等

(参考)令和3年度当初関係予算

・プチ滞在等多様な滞在プログラムの実施	10,025千円【再掲】
・山形新幹線を利用したワーケーション	2,000千円の一部
・ワーケーション等の旅行商品開発支援等	1,800千円